

**平成26年（2014年）度 愛知県立大学大学院
看護学研究科 博士前期課程 科目等履修生募集要項**

1 出願資格

次の(1)～(8)のいずれかに該当する者（入学までにそれぞれの資格を有する見込みの者を含む）。ただし、外国人についてはこれに加え、出入国管理及び難民認定法において、大学院入学に支障のない在留資格（「留学」等）を有する者とします。

専門看護師コースの出願資格は、「13 専門看護師コース科目履修について」をご確認ください。

- (1) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条に規定する大学を卒業した者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者
- (3) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者
- (6) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (7) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年2月7日文部省告示第5号）
- (8) 本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成26年3月31日までに22歳に達した者

※注1：上記(8)に該当する者とは、以下の各号全てに該当する者とします。

- ①日本国の看護師免許を有し、看護師としての実務経験が5年以上であること。
- ②大学の卒業研究に相当する論文（筆頭者）を発表（公刊）していること。

短期大学、専修学校（4年未満の専門課程）又は（看護）専門学校を卒業した者は、この手続きにより事前審査を受ける必要があります。

※注2：上記(8)に該当する者は、次により出願資格認定申請してください。

①提出書類

- ・ 出願資格認定申請書（別紙様式）
- ・ 履歴書（別紙様式）
- ・ 履歴書記載の最終学歴にかかる卒業証明書及び成績証明書（婚姻等により証明書等と現在の氏名が異なる者は、戸籍抄本等をあわせて提出）
（愛知県立看護短期大学の卒業者は不要 ただし、卒業当時の氏名と現在の氏名が異なる者は、戸籍抄本等を提出）
- ・ 論文のコピー 1部（冊子の場合は表紙のコピーも添付してください。）
- ・ 返送用封筒（長形3号に80円切手を貼ったもの）

②提出期限及び提出方法

前期募集：平成26年1月24日（金）必着

後期募集：平成26年7月18日（金）必着

- ・ 角2号の封筒に入れて簡易書留で郵送すること（大学窓口提出は不可）
- ・ 封筒の裏面には郵便番号・住所・氏名を明記し、表面には「看護学研究科科目等履修生出願資格認定申請書在中」と**朱書き**すること

(9) 次のいずれかに該当する者であって、愛知県立大学の定める単位を優秀な成績で修得したと本学大学院が認めたもの

ア 大学に3年以上在学した者

イ 外国において学校教育における15年の課程を修了した者

ウ 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了した者

エ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における15年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者

※注：上記(9)に該当する者は、次により出願資格認定申請してください。

①提出書類

- ・ 出願資格認定申請書（別紙様式）
- ・ 履歴書（別紙様式）（日本語のもの）
- ・ 履歴書記載の最終学歴にかかる卒業証明書又は卒業見込証明書及び成績証明書（外国語で記載されているものは和訳を添付）
- ・ 返送用封筒（長形3号に80円切手を貼ったもの）
- ・ 婚姻等により証明書等と現在の氏名が異なる者は、戸籍抄本等
- ・ その他本研究科が必要とする書類

②提出期限及び提出方法

前期募集：平成26年1月24日（金）必着

後期募集：平成26年7月18日（金）必着

- ・ 角2号の封筒に入れて簡易書留で郵送すること（大学窓口提出は不可）
- ・ 封筒の裏面には郵便番号・住所・氏名を明記し、表面には「看護学研究科科目等履修生出願資格認定申請書在中」と朱書きすること

2 募集人員

1 授業科目 10名程度（科目により人数は制限されることがあります）

3 履修科目

平成26年度に本大学院博士前期課程で開講する授業科目。ただし、履修できない授業科目があります。専門看護師コースの科目は、「13 専門看護師コース科目等履修生について」をご確認ください。別紙「授業科目一覧」のうち「▲印のみ」の科目は、「13 (1)」に掲げる出願資格を満たす者しか履修できませんので、ご注意ください。

看護学研究科の履修可能な授業科目・科目内容・時間割については8ページ以降の資料を参照してください。なお、平成26年度から専門看護師カリキュラムにおける履修単位を38単位に変更する予定で、日本看護系大学協議会に現在申請中です。これに伴い、専門看護師コースの授業科目や担当者ならびに時間割が平成25年度のものとは変わります。資料は、38単位の専門看護師教育課程が認可された場合の平成26年度授業科目・科目内容・時間割（予定）です。認可されなかった専門看護師コースがある場合は、授業科目と時間割に変更が生じます。日本看護系大学協議会に認可されなかった場合は、出願しても該当科目を履修することができません。科目履修が認められた後に、履修できない科目が生じた場合は、大学から連絡をします。

出願していない授業科目は、履修できません。出願後は授業科目を変更できません。

4 履修単位数

前期（4～9月）、後期（10～3月）各10単位以内、通年20単位以内とします。

また、看護学研究科の授業科目については、看護学研究科博士前期課程入学時に既修得単位として10単位まで認定することができます。

5 履修期間

平成26年度通年又は半期（前期：4～9月 後期：10～3月）。

ただし、履修を許可された授業科目の形態によっては、当該授業科目の開講期間とします。

6 授業時間

	守山キャンパス	サテライトキャンパス
1 限	9 : 00～10 : 30	9 : 30～12 : 30
2 限	10 : 40～12 : 10	
3 限	13 : 00～14 : 30	13 : 30～16 : 30
4 限	14 : 40～16 : 10	
5 限	16 : 20～17 : 50	

※上記時間は科目により変更されることがありますので、ご承知おきください。

※サテライトキャンパス所在地

〒450-0002

名古屋市中村区名駅四丁目4-38 ウィンクあいち（愛知県産業労働センター） 15階

7 出願手続

(1) 出願期間

前期募集：平成26年2月4日（火）から2月7日（金）まで（必着）

後期募集：平成26年8月18日（月）から8月25日（金）まで（必着）

(2) 出願方法

出願書類は角2号の封筒に入れて簡易書留で郵送すること（大学窓口提出は不可）。

封筒の裏面には郵便番号・住所・氏名を明記し、表面には「看護学研究科科目等履修生出願書類在中」と**朱書き**すること。

(3) 書類の提出先

〒463-8502 （住所記載不要） 名古屋市守山区大字上志段味字東谷

愛知県立大学 守山キャンパス 学務課

(4) 提出書類

ア 科目等履修生入学願書（別紙様式）

イ 履歴書（別紙様式）（「1 出願資格」注2により出願資格認定申請書を提出した場合は不要）

出願前3か月以内に撮影した写真を貼付（無帽・上半身・正面・背景無しのものに限る）

ウ 卒業証明書又は卒業見込証明書（愛知県立大学及び愛知県立看護大学の卒業者は不要）

エ 成績証明書（愛知県立大学及び愛知県立看護大学の卒業者は不要）

※「1 出願資格」(8)又は(9)に掲げる出願資格認定申請が認められた方は、ウ及びエに代わる書類として本研究科から送付する出願認定通知書の写しを提出してくだ

さい。

オ 独立行政法人日本学生支援機構が行う日本留学試験（出題言語日本語）又は独立行政法人国際交流基金及び財団法人日本国際教育支援協会が行う日本語能力試験（1級）の成績の写し（在留資格が「留学」の外国人のみ）

カ 国籍を証明（外国人登録原票記載事項証明書、パスポート等の写し）するもの（外国人のみ）

キ 戸籍抄本（婚姻等によりウ～カの証明書等と姓が異なる者のみ）

ク 勤務先の所属長の承諾書（所定の様式。現在勤務している者のみ）

ケ その他研究科長が必要と認める書類（該当者のみ）

コ 受験番号送付用封筒（長形3号の封筒の表面に郵便番号・住所・氏名を明記し、350円切手（速達用）を貼付）

(5) 出願上の注意

ア 出願書類に不備がある場合は、受理できません。

イ 出願書類の記載内容が事実と相違する場合は、入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

ウ 提出された出願書類は返還できません。

エ 出願にあたって提出された住所・氏名等の個人情報は、選考の実施、合格通知、入学手続及び個人を特定しない形式での統計資料作成とこれらに付随する事項に利用します。また、取得した個人情報は本人の同意なく第三者に提供することはありません。ただし、個人情報の保護に関する法令の定めにより提供すべき義務を負う場合には、その限りではありません。

8 入学検定料

(1) 入学検定料

9,800円

別添の振込用紙の「入学検定料納付証明書」を入学願書の「入学検定料納付証明書添付欄」に貼付すること。

(2) 振込方法

ア 入学検定料は、別紙「振込依頼書」により振り込むこと。

イ 「振込依頼書」の「ご依頼人」欄に出願者の氏名・住所・電話番号を、また「振込金受取書」及び「入学検定料納付証明書」の「ご依頼人」「氏名」欄には出願者の氏名を黒のボールペンで正確に記入すること。

ウ 振込をしたときに、必ず「入学検定料納付証明書」の「出納済印」欄に金融機関の押印があることを確認すること。

エ 振込用紙は、機械処理するので、汚したり、曲げたりしないこと。

オ 振込手数料は、出願者本人の負担となります。

カ 納付した検定料は、返還しません。

(3) 振込場所

全国の金融機関（普通銀行、信託銀行、商工組合中央金庫、信用金庫、信用組合、労働金庫、信用農業協同組合連合会、農業協同組合、信用漁業協同組合連合会及び漁業協同組合の各店舗）の窓口で、振り込みをすること。

A T M（現金自動預払機）は、利用しないこと。なお、郵便局及びコンビニでは取り扱うことができません。

9 選考方法

書類選考。

10 選考結果の発表

前期募集：平成26年2月14日（金） 午後2時

後期募集：平成26年9月12日（金） 午後2時

愛知県立大学守山キャンパス管理棟の正面玄関前に掲示するとともに、出願者全員に選考結果を通知します。なお、電話等での照会には一切応じません。

11 入学手続

(1) 手続期間

前期募集：平成26年2月24日（月）から3月3日（月）まで

後期募集：平成26年9月16日（火）から9月22日（月）まで

(2) 手続方法

上記手続期間内に、送付された入学手続書類を角2号の封筒に同封の上「書留速達」扱いで郵送すること（必着）（大学窓口提出は不可）。

封筒の裏面には郵便番号・住所・氏名を明記し、表面には「看護学研究科科目等履修生入学手続き書類在中」と**朱書き**すること。

(3) 入学料及び授業料

ア 入学料

28,200円

送付された入学料請求書兼振込依頼書により入学料を納付の上、入学料納付証明書を提出すること。

イ 授業料

1単位につき14,800円

入学後送付される授業料振込依頼書により納付すること。なお、授業料は改正されることがあります。

ウ 納付した入学料及び授業料は返還しません。ただし、専門看護師コースの科目で履修できない科目が生じた場合は、入学料の取り扱いについて大学から連絡をします。

エ 前期のみ入学（履修）を許可された人が後期の募集に出願して入学を許可された場合は新規入学となり、再度入学料が必要となりますので注意してください。

12 大学院学生に関する規定の準用

科目等履修生については、特に定めのあるもの以外は、本大学院学生に関する規定を準用します。

13 専門看護師コース科目履修について

専門看護師コースの専門科目の履修は、下記のとおりです。なお、平成26年度から専門看護師カリキュラムにおける履修単位を38単位に変更する予定で、日本看護系大学協議会に現在申請中です。履修科目の詳細については、2ページ「3履修科目」を確認してください。出願期間・出願方法・書類の提出先等は、既に示したとおりです。

(1) 出願資格

看護系大学院修士課程修了者で、当該専門分野における3年以上の実務経験を有し、専門看護師になろうとする意欲のある者（一部科目を除く。別表参照）。

(2) 履修可能な科目

科目の履修に関しては、履修希望者が科目を受講する準備性を満たしていると研究分野の責任者が認め、受講希望年度において当該分野の科目の開講予定がある場合に限りま。したがって、出願にあたり、平成26年1月24日(金)(後期募集は7月18日(金))までに、当該研究分野の責任者との相談が必要ですので、**必ず下記の責任者に直接連絡を取ってください。**なお、別紙「入学願書」に「教員面談日」を記載すること。

(3) 専門看護師コースの研究分野責任者

がん看護分野	片岡純教授	jkataoka@nrs.aichi-pu.ac.jp
家族看護分野	山口桂子教授	yamagchi@nrs.aichi-pu.ac.jp
老人看護分野	百瀬由美子教授	momose@nrs.aichi-pu.ac.jp
精神看護分野	岩瀬信夫教授	iwase@nrs.aichi-pu.ac.jp

【電話】052-736-1401(代表)

(4) 実習費用の負担

実習科目に関しては、実習に伴う交通費、宿泊費等の自己負担が必要です。

(5) 出願にあたっての提出書類

「7 出願手続」(4)に準じますが、ウ及びエは次のとおりです。

ウ 修了証明書又は修了見込み証明書(愛知県立大学大学院及び愛知県立看護大学大学院修了者は不要)

エ 成績証明書(愛知県立大学大学院及び愛知県立看護大学大学院修了者は不要)

(6) その他

実習科目の履修にあたっては、感染症検査の証明の提出が必要になります。

また、学生教育研究災害傷害保険等に加入していただく必要があります。

詳細は、入学手続き時にご案内します。

【問合せ先】(専門看護師コース科目履修にかかる研究分野責任者への相談を除く)

愛知県立大学 守山キャンパス 学務課 大学院担当

電話052-778-7101

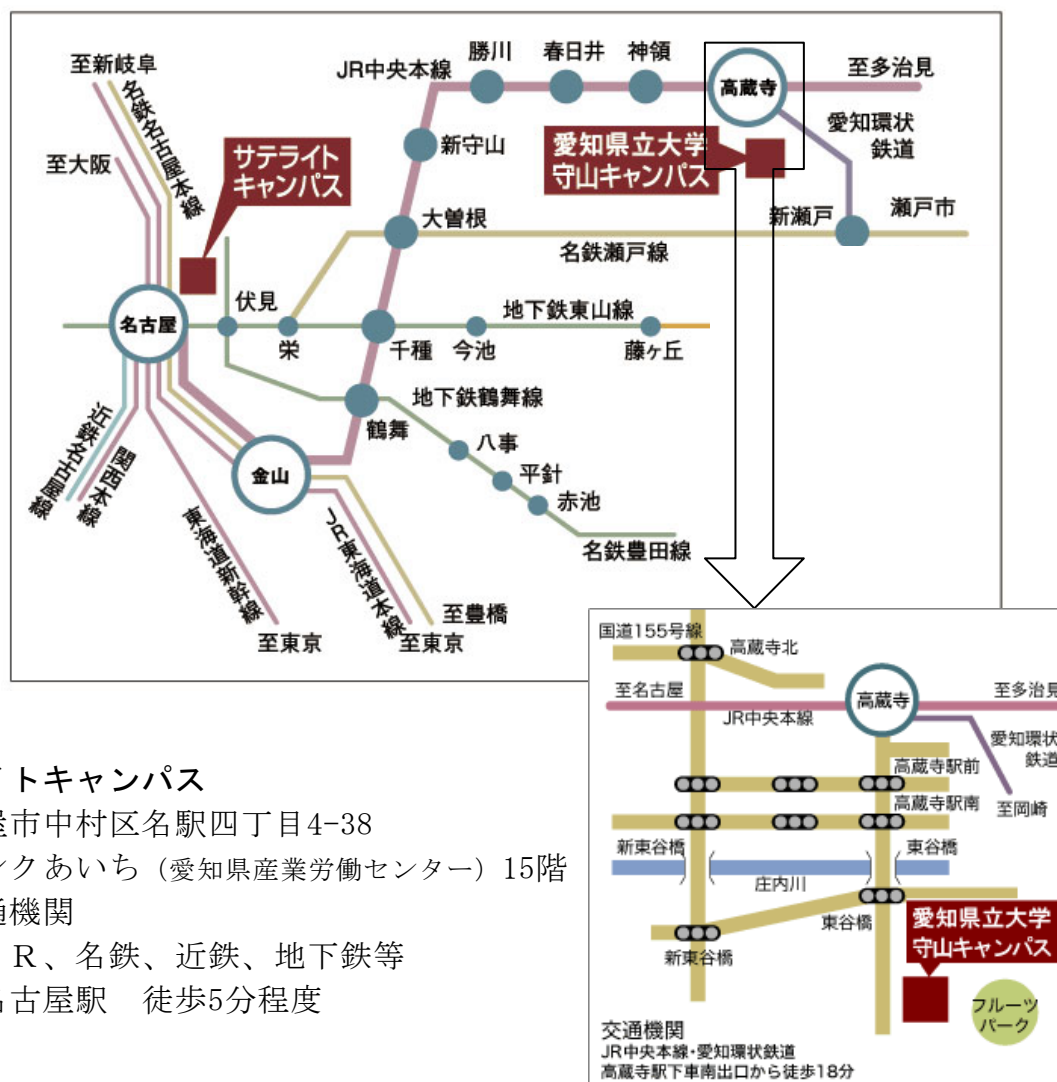
〒463-8502(住所記載不要) 名古屋市守山区大字上志段味字東谷

<注意>

- 1 **募集要項をお取り寄せの上、出願してください。検定料の振込用紙はインターネット上には公開しておりません。**
- 2 授業科目一覧及びシラバス(平成25年度)は、愛知県立大学HPの「教育情報の公開」から確認することができます。「ホーム→教育情報の公表→授業に関すること→看護学研究科の授業科目一覧シラバスを検索する」の順に検索してください。

http://www.aichi-pu.ac.jp/disclosure/class/nursing_and_health_g.html

案 内 図



科目等履修生 出願書類請求方法

返信用封筒（角2号、140円切手貼付、宛名明記）を同封した封筒の表書きに、「大学院科目等履修生募集要項請求」と**朱書き**して、問合せ先に請求してください。

出願期間内に間に合うよう、ご請求ください。

なお、ご記入いただいた住所・氏名は、請求資料の送付のみに利用します。

H26履修可能授業科目一覧(予定)

2014. 1. 22修

専門看護師教育課程（38単位）に申請中です。26年度開講科目は「予定」です。

開講場所 守山：守山キャンパス サテ：サテライトキャンパス

○科目等履修生向け開講科目 △専門看護師授業科目 (○△の科目は事前面談不要 ▲の科目は事前面談必要)

区分	専門分野	研究分野	コース	授業科目	単位	開講時期	開講場所	前期履修可能科目 CNS履修	後期履修可能科目 CNS履修
専	門	科	目	共通科目	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
専	門	科	目	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
専	門	科	目	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
専	門	科	目	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学
				看護学	看護学	看護学	看護学	看護学	看護学

区分	専門分野	研究分野	コース	授業科目	単位	開講時期	開講場所	前期履修可能科目		後期履修可能科目	
								CNS履修		CNS履修	
科 目	看護学	成人急性期看護学	研究	成人急性期看護学特論	2	前期	守山	○			
				術後侵襲論	2	後期	守山			○	
				がんリハビリテーション看護論	2	後期	守山				▲
				成人急性期看護学演習・実習・実験	6	通年					
		小児看護学	研究	成人急性期看護学特別研究	8	通年					
				小児看護学特論	2	前期	守山	○			
				小児看護学達論	2	前期	守山	○			
				小児看護学演習・実習・実験	6	通年					
				小児看護学特別研究	8	通年					
			専（門） （家族看護学）	家族看護学特論	2	前期	守山	○	△		
				家族と健康	2	前期	守山	○	△		
				家族療養法	2	前期	守山		▲		
				家族看護援助論	2	後期	守山				▲
				養育期家族アセスメント・援助論	2	前期					
				家族看護学実践実習	4	後期	守山				▲
				家族看護学機能別実習	2	前期	守山		▲		
				家族看護学総合実習	2	後期	守山				▲
				家族看護学総合研究	4	通年					
専 門 科 目	看護学	広域・国際看護学	研究	地域看護学特論	2	前期	守山	○			
				国際看護学特論	2	前期	守山	○			
				在宅ケア論	2	後期	守山				▲
				老年保健福祉政策論	2	後期	守山				▲
				精神保健医療システム論	2	後期	守山			○	
				地域看護学演習・実習・実験	6	通年					
				地域看護学特別研究	8	通年					
			研究	老年看護学特論	2	前期	守山	○	△		
				老年医学特論	2	前期	守山	○	△		
				老年看護学演習・実習・実験	6	通年					
				老年看護学特別研究	8	通年					
			専（門） （老人看護学）	高齢者生活評価論	2	前期	守山		▲		
				老年看護家族関係論	2	後期	守山				▲
				在宅老年看護援助論	2	前期					
				認知症高齢者援助論	2	後期	守山				▲
				老年看護学高度実践実習	4	後期	守山				▲
				在宅老年看護学実習	2	前期	守山		▲		
				老年看護学総合実習	2	前期	守山		▲		
				老年看護学統合実習	4	前期					
				老年看護学総合研究	4	通年					
		看護学	研究	精神看護学特論	2	前期	守山	○			
				カウンセリング論	2	前期	守山				
				精神看護学演習・実習・実験	6	通年					
				精神看護学特別研究	8	通年					
			専（門） （精神看護学）	臨床精神看護学特論	2	前期	守山		▲		
				精神健康評価論	2	後期	守山				▲
				精神看護援助論	2	前期	守山		▲		
				臨床精神医学	2	前期	守山		▲		
				精神薬理学	2	後期	守山				▲
				認知行動療法	2	前期	守山		▲		
				ストレスマネジメント論	2	前期	サテ		▲		
				認知行動療法演習	2	後期	守山				▲
				急性期精神看護論	2	後期	守山				▲
				慢性期精神看護論	2	後期					
				リエゾン精神看護論	2	後期					
				精神看護学治療技術実習	2	後期	守山				▲
				精神看護学導入実習	2	前期	守山		▲		
				精神看護学展開実習	2	前期	守山		▲		
				精神看護直接ケア実習	4	前期					
				急性期精神看護学実習	2	前期					
				慢性期精神看護学実習	2	前期					
				リエゾン精神看護学実習	2	前期					
				精神看護学統合実習	2	後期	守山				▲
				精神看護学総合研究	4	通年					

※ 専門看護師コースの授業科目です。募集要項13（1）の出願資格が必要です。事前面談はCNSコースの研究分野責任者と行ってください。

平成26年度カリキュラム 看護学研究科 博士前期課程 授 業 科 目 一 覧 (予定)

平成25年7月 専門看護師教育課程 (38単位) 申請中です。26年度開講科目は「予定」です。

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員
共通科目				看護理論	2	1・2	後期	大島弓子非常勤講師
				看護倫理	2	1・2	前期	大島弓子非常勤講師
				看護管理論	2	1・2	前期	藤原奈佳子教授・非常勤講師
				コンサルテーション論	2	1・2	後期	山口桂子教授・向井未年子非常勤講師
				地域福祉システム論	2	1・2	後期	未定
				国際保健福祉論	2	1・2	前期	柳澤理子教授・池住義憲非常勤講師
				医療ポルトガル語	2	1・2	前期	高阪香津美講師(外国語学部兼任)
				看護学研究方法概論	2	1・2	前期	岩瀬信夫教授
				看護学質的研究法	2	1・2	前期	百瀬由美子教授・片岡 純教授・麻原きよみ非常勤講師・秋元典子非常勤講師
				多変量解析論	2	1・2	前期	箕浦哲嗣准教授
				調査研究法	2	1・2	前期	小塩真司非常勤講師
				臨床薬理学	2	1・2	前期	非常勤講師・服部淳子准教授・松岡広子准教授・広瀬会里准教授・山田浩雅准教授
				フィジカル・アセスメント	2	1・2	前期	片岡純教授・広瀬会里准教授・岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授・百瀬由美子教授・松岡広子准教授・着任予定
				病態生理学	2	1・2	前期	越川 卓教授・片岡 純教授・服部淳子准教授
専門科目	看護基礎科学	基礎生体科学研究	研	感染看護論	2	1・2	後期	清水宣明教授
				腫瘍病態学	2	1・2	前期	越川 卓教授
				ヒト分子遺伝学	2	1・2	前期	米田雅彦教授
				基礎生体科学演習・実習・実験	6	1	通年	清水宣明教授・越川 卓教授・米田雅彦教授
				基礎生体科学特別研究	8	1～2	通年	清水宣明教授・越川 卓教授・米田雅彦教授
		基礎健康科学研究	研	運動生理学	2	1・2	前期	金尾洋治非常勤講師
				家族社会学	2	1・2	前期	儘田 徹教授・山口桂子教授・服部淳子准教授
				疫学	2	1・2	後期	岡本和土教授
				ヘルスプロモーション論	2	1・2	前期	柳澤理子教授・岡田悦政准教授
				看護人間工学	2	1・2	後期	箕浦哲嗣准教授
				基礎健康科学演習・実習・実験	6	1	通年	儘田 徹教授・岡本和土教授・箕浦哲嗣准教授・岡田悦政准教授
				基礎健康科学特別研究	8	1～2	通年	儘田 徹教授・岡本和土教授・箕浦哲嗣准教授・岡田悦政准教授
	総合看護学	基礎看護学研究	研	基礎看護学特論	2	1・2	後期	大津廣子教授
				看護援助・技術論	2	1・2	後期	曾田陽子准教授
				基礎看護学演習・実習・実験	6	1	通年	大津廣子教授・曾田陽子准教授・佐藤美紀講師
				基礎看護学特別研究	8	1～2	通年	大津廣子教授・曾田陽子准教授
		看護教育学	研	看護教育学特論	2	1・2	後期	小松万喜子教授
				教育学特論	2	1・2	前期	志村廣明非常勤講師
				専門職教育論	2	1・2	前期	大津廣子教授
				看護教育学演習・実習・実験	6	1	通年	小松万喜子教授
				看護教育学特別研究	8	1～2	通年	小松万喜子教授
	看護管理学	看護管理研究	研	看護政策論	2	1・2	前期	藤原奈佳子教授・佐久間清美教授・岡本和土教授
				看護経済・経営論	2	1・2	後期	藤原奈佳子教授・飯島佐知子非常勤講師・吉田二美子非常勤講師
				看護管理学演習・実習・実験	6	1	通年	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
				看護管理学特別研究	8	1～2	通年	藤原奈佳子教授
		認定看護管理者	管	人的資源活用論	2	1・2	前期	大原まゆみ非常勤講師・渡辺明良非常勤講師
				看護組織ダイナミックス論	2	1・2	後期	藤原奈佳子教授・坂之上ひとみ非常勤講師・瀬戸僚馬非常勤講師・須藤秀一非常勤講師
				人的資源管理実習	2	1	後期	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
				リスクマネジメント実習	2	2	前期	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
				財務管理実習	2	2	前期	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
				看護管理学総合研究	4	1～2	通年	藤原奈佳子教授

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単 位 数	配 当 年 次	開 講 時 期	担当教員
専 門 科 目	床 看 護 学	臨 牀 看 護 学	成 人 研 究	成 人 慢 性 期 看 護 学 特 論	2	1・2	後期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				成 人 内 科 系 疾 病 論	2	1・2	後期	着任予定
				成人慢性期看護学演習・実習・実験	6	1	通年	片岡 純教授・広瀬会里准教授・尾沼奈緒美講師・着任予定
				成人慢性期看護学特別研究	8	1～2	通年	片岡 純教授・広瀬会里准教授・着任予定
			慢 性 期 看 護 学 師	が ん 看 護 理 論	2	1・2	前期	片岡 純教授
				が ん 看 護 援 助 論	2	1・2	前期	片岡 純教授・深田順子教授・広瀬会里准教授・非常勤講師
				緩 和 ケ ア 特 論	2	1・2	前期	片岡 純教授・小松万喜子教授
				緩 和 ケ ア 方 法 論	2	1・2	後期	片岡 純教授・広瀬会里准教授・非常勤講師
				が ん 薬 物 療 法 看 護 論	2	1・2	後期	片岡 純教授・非常勤講師
				が ん 看 護 学 導 入 実 習	2	1	後期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				が ん 看 護 学 展 開 実 習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				が ん 診 断 ・ 治 療 学 実 習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				がん緩和ケア・地域連携実習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				が ん 看 護 学 統 合 実 習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授
				が ん 看 護 学 総 合 研 究	4	1～2	通年	片岡 純教授・広瀬会里准教授
			成 人 急 性 期 看 護 学 研 究	成 人 急 性 期 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	鎌倉やよい教授・深田順子教授
				術 後 侵 襲 論	2	1・2	後期	米田雅彦教授
				がんリハビリテーション看護論	2	1・2	後期	鎌倉やよい教授・深田順子教授・非常勤講師
				成人急性期看護学演習・実習・実験	6	1	通年	鎌倉やよい教授・深田順子教授
				成人急性期看護学特別研究	8	1～2	通年	鎌倉やよい教授・深田順子教授
			小 児 研 究	小 児 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	山口桂子教授
				小 児 看 護 発 達 論	2	1・2	前期	服部淳子准教授
				小児看護学演習・実習・実験	6	1	通年	山口桂子教授・服部淳子准教授
				小 児 看 護 学 特 別 研 究	8	1～2	通年	山口桂子教授・服部淳子准教授
			専 門 家 族 看 護 学 師	家 族 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授
				家 族 と 健 康	2	1・2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授・片岡 純教授・広瀬会里准教授
				家 族 療 法	2	1・2	前期	山口桂子教授・岩瀬信夫教授・遊佐安一郎非常勤講師
				家 族 看 護 援 助 論	2	1	後期	山口桂子教授・服部淳子准教授・非常勤講師
				養育期家族アセスメント・援助論	2	2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授・非常勤講師
				家 族 看 護 学 実 践 実 習	4	1	後期	山口桂子教授・服部淳子准教授
				家 族 看 護 学 機 能 別 実 習	4	2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授
				家 族 看 護 学 総 合 実 習	2	2	後期	山口桂子教授・服部淳子准教授
				家 族 看 護 学 総 合 研 究	4	1～2	通年	山口桂子教授・服部淳子准教授

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員
専 門 科 目	広 域 学 科	看護学	地域看護学	地 域 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	佐久間清美教授
				国 際 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	柳澤理子教授
				在 宅 ケ ア 論	2	1・2	後期	柳澤理子教授・山田浩雅准教授
				老 年 保 健 福 祉 政 策 論	2	1・2	後期	松岡広子准教授・古田加代子准教授
				精 神 保 健 医 療 シ ス テ ム 論	2	1・2	後期	佐久間清美教授・山田浩雅准教授
				地 域 看 護 学 演 習 ・ 実 習 ・ 実 験	6	1	通年	佐久間清美教授・柳澤理子教授・古田加代子准教授・原沢優子講師
				地 域 看 護 学 特 別 研 究	8	1～2	通年	佐久間清美教授・柳澤理子教授・古田加代子准教授
			老年看護学	老 年 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授
				老 年 医 学 特 論	2	1・2	前期	岡本和土教授・松岡広子准教授
				老 年 看 護 学 演 習 ・ 実 習 ・ 実 験	6	1	通年	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・藤野あゆみ講師
				老 年 看 護 学 特 別 研 究	8	1～2	通年	百瀬由美子教授・松岡広子准教授
			専門（老人看護学）	高 齢 者 生 活 評 価 論	2	1	前期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授
				老 年 看 護 家 族 関 係 論	2	1	後期	百瀬由美子教授・非常勤講師
				在 宅 老 年 看 護 援 助 論	2	2	前期	百瀬由美子教授・古田加代子准教授・非常勤講師
				認 知 症 高 齢 者 援 助 論	2	1	後期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・非常勤講師
				老 年 看 護 学 高 度 実 践 実 習	4	1	後期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・藤野あゆみ講師
				在 宅 老 年 看 護 学 実 習	2	2	前期	百瀬由美子教授・藤野あゆみ講師・原沢優子講師
				老 年 看 護 学 統 合 実 習	4	2	前期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・藤野あゆみ講師
				老 年 看 護 学 総 合 研 究	4	1～2	通年	百瀬由美子教授・松岡広子准教授
			専門（精神看護学）	精 神 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	岩瀬信夫教授
				カ ウ ン セ リ ン グ 論	2	1・2	前期	田上恭子准教授
				精 神 看 護 学 演 習 ・ 実 習 ・ 実 験	6	1	通年	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 学 特 別 研 究	8	1～2	通年	岩瀬信夫教授
				臨 床 精 神 看 護 学 特 論	2	1・2	前期	岩瀬信夫教授
				精 神 健 康 評 価 論	2	1・2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 援 助 論	2	1・2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授・非常勤講師
				臨 床 精 神 医 学	2	1・2	前期	非常勤講師
				精 神 薬 理 学	2	1・2	後期	非常勤講師
				認 知 行 動 療 法	2	1・2	後期	田上恭子准教授・岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				ス ト レ ス マ ネ ジ メ ン ト 論	2	1・2	前期	五十嵐透子非常勤講師
				認 知 行 動 療 法 演 習	2	1・2	後期	田上恭子准教授・岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				急 性 期 精 神 看 護 論	2	1・2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授・非常勤講師
				慢 性 期 精 神 看 護 論	2	1・2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授・非常勤講師
				リ エ ソ ン 精 神 看 護 論	2	1・2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授・非常勤講師
				精 神 看 護 学 治 療 技 術 実 習	2	1・2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 学 導 入 実 習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 直 接 ケ ア 実 習	4	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				急 性 期 精 神 看 護 学 実 習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				慢 性 期 精 神 看 護 学 実 習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				リ エ ソ ン 精 神 看 護 学 実 習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 学 統 合 実 習	1	2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精 神 看 護 学 総 合 研 究	4	1～2	通年	岩瀬信夫教授

平成25年度カリキュラム 看護学研究科 博士前期課程 授 業 科 目 一 覧 (予定)

区分	専門分野	研究分野	コース	授 業 科 目	単位数	配当年次	開講時期	担当教員
専 門 科 目	総合看護学	看護管理学	理認定看護者管	リスクマネジメント実習	2	2	前期	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
				財務管理実習	2	2	前期	藤原奈佳子教授・賀沢弥貴講師・益加代子講師
	臨床看護学	看成人看護性学期	専（がん看護）門	がん看護学展開実習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授・小松万喜子教授
				がん看護学統合実習	2	2	前期	片岡 純教授・広瀬会里准教授・小松万喜子教授
		小児看護学	専（家族看護）門	家族看護援助論	2	2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授・非常勤講師
				家族看護学機能別実習	2	2	前期	山口桂子教授・服部淳子准教授
				家族看護学総合実習	2	2	後期	山口桂子教授・服部淳子准教授
	広域看護学	老年看護学	専（老人看護）門	在宅老年看護学実習	2	2	前期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・藤野あゆみ講師
				老年看護学総合実習	2	2	前期	百瀬由美子教授・松岡広子准教授・藤野あゆみ講師
		精神看護学	専（精神看護）門	精神看護援助論	2	2	前期	岩瀬信夫教授・非常勤講師
				精神看護学導入実習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精神看護学展開実習	2	2	前期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授
				精神看護学統合実習	2	2	後期	岩瀬信夫教授・山田浩雅准教授

平成26年度 看護学研究科博士前期課程 時 間 割(案)

※ 今後も時間割が変更される可能性があります。ご承知おきください。

曜	時限	前 期				後 期				
月	1	①ヒト分子遺伝学(米田)	③がん看護援助論(片岡・広瀬他)CNSがん							
	2	(実)フィジカルアセスメント(片岡・広瀬他)(共通科目)CNS共通B				⑤基礎看護学特論(大津)				
	3	①老年看護学特論(百瀬・松岡)CNS老人			(助)ライフサイクル助産論(神谷他)	①成人慢性期看護学特論(片岡純・広瀬)				
	4	①在宅老年看護援助論(百瀬・古田他)CNS老人	③成人急性期看護学特論(鎌倉・深田)	⑤臨床精神医学(非常勤村瀬)CNS精神	(助)妊娠期助産論(神谷他)	①感染看護論(清水)				
	5	③国際看護学特論(柳澤)				①疫学(岡本)				
火	1	①緩和ケア特論(片岡純・小松)CNSがん	③小児看護発達論(服部)			(小)看護教育学特論(小松)	①緩和ケア方法論(片岡純・広瀬他)CNSがん	③精神薬理学(非常勤大澤)CNS精神		
	2	③家族社会学(儘田)CNS家族	⑤専門職教育論(大津)CNS共通		(助)ウィメンズヘルスマネジメント論M2(志村他)	(小)地域福祉システム論(佐野)(共通科目)				
	3	③家族看護学特論(山口・服部)CNS家族	①高齢者生活評価論(百瀬・松岡)CNS老人	⑤臨床精神看護学特論(岩瀬)CNS精神	(助)ウィメンズヘルステ論(志村・他)	③(後半?)在宅ケア論(柳澤)CNS家族	⑤(前半)認知症高齢者援助論(百瀬・松岡他)CNS老人	①術後侵襲論(米田)	(助)産褥期助産論(志村他)	
	4	③家族と健康(山口・服部他)CNS家族	①ヘルスプロモーション論(柳澤・岡田悦)		(助)周産期ケア特論(志村・他)					
	5	(小)看護学研究方法概論(岩瀬)(共通科目)CNS共通				⑤家族看護援助論(山口・服部他)CNS家族 M1	①看護人間工学(箕浦)	③急性期精神看護論(岩瀬・山田・非常勤後藤)CNS精神		
水	1	PC 多変量解析論(箕浦)(共通科目)								
	2	(小)医療ポルトガル語(兼担高阪)(共通科目)		(実7)カウンセリング論(田上・岩瀬他)						
	3	演習・実習・実験 M1	(小)臨床薬理学(非常勤池田他)(共通科目)CNS共通B							
	4									
	5								(助)乳幼児支援特論(志村・神谷他)M1	
木	1	⑤精神看護学特論(岩瀬)	③老年医学特論(岡本)CNS老人			①がんリハビリテーション看護論(鎌倉・深田他)CNSがん	①がん薬物療法看護論(片岡他)CNSがん	⑤老年保健福祉政策論(松岡・古田)CNS老人	⑦精神保健医療システム論(佐久間・山田)CNS精神	③看護援助・技術論(曾田)
	2	⑦がん看護理論(片岡純)CNSがん	⑨小児看護学特論(山口)	①地域看護学特論(佐久間)(4～6月)	(助)周産期医学特論M2(非常勤早川)					③成人内科系疾病論(新任)
	3	③腫瘍病態学(越川)CNSがん		(実7)認知行動療法(田上・岩瀬・山田)CNS精神	(助)分娩期助産論M1(志村・神谷他)	⑤看護組織ダイナミクス論(藤原他)	①(前半)老年看護家族関係論(百瀬他)CNS老人・家族	(実7)認知行動療法演習(田上・岩瀬・山田)CNS精神	(助)ウィメンズヘルス教育論(10～11月)(志村他)	
	4	⑤家族看護援助論(山口・服部他)CNS家族 M2		③精神看護援助論(岩瀬・山田・非常勤菊池)CNS精神	(助)分娩期助産論演習M1(志村他)	⑤看護経済・経営論(藤原他)		③精神健康評価論(岩瀬)CNS精神		
	5	(小)看護管理論(藤原他)(共通科目)CNS・管理者共通			(助)ハイリスク助産管理論(志村他)	(小)コンサルテーション論(山口他)(共通科目)CNS共通				
金	1	⑤教育学特論(非常勤志村)			(助)母子保健管理特論M1(神谷他)	特別研究・総合研究(2コマのうち1コマ)				
	2									
	3	(小)看護学質的研究法(百瀬・片岡純他9コマ)(共通科目)								
	4									
	5	特別研究・総合研究(2コマのうち1コマ)								
イ サ テ ラ 土		看護学質的研究法(非常勤分6コマ)、人的資源活用論(非常勤15コマ)、ストレスマネジメント(非常勤土日変則15コマ)、家族療法(非常勤分土日変則10コマ) 看護管理論(非常勤分3コマ)、国際保健福祉論(15コマ) 詳細は、サテライトキャンパス時間割を確認してください				看護政策論(15コマ) 詳細は、サテライトキャンパス時間割を確認してください				

	前 期		後 期
学 外 実 習	リスクマネジメント実習(藤原・賀沢・益) M2	学 外 実 習	人的資源管理実習(藤原・賀沢・益) M1
	財務管理実習(藤原・賀沢・益) M2		がん看護学導入実習(片岡純・広瀬)CNSがん M1
	がん看護学展開実習(片岡・広瀬)CNSがん M2		家族看護学実践実習(山口・服部)CNS家族 M1
	がん看護学統合実習(片岡・広瀬)CNSがん M2		家族看護学総合実習(山口・服部)CNS家族 M2
	家族看護学機能別実習(山口・服部)CNS家族 M2		老年看護学高度実践実習(百瀬・松岡・藤野)CNS老人 M1
	在宅老年看護学実習(百瀬・藤野・原沢)CNS老人 M2		精神看護学治療技術実習(岩瀬・山田)CNS精神 M1(桶狭間病院藤田こころケアセンター2～3月)
	老年看護学統合実習(百瀬・松岡・藤野)CNS老人 M2		精神看護学統合実習(岩瀬・山田)CNS精神 M2(守山荘病院、名古屋第一赤十字病院)
	精神看護学導入実習(岩瀬・山田)CNS精神 M2(長谷川病院)		助産学実習(志村他) M1
	精神看護学展開実習(岩瀬・山田)CNS精神 M2(調整中)		助産学総合実習(志村他) M1
	周産期ケア実習(志村・神谷) M1		継続事例実習(志村他) M1
	ウィメンズヘルス高度実践実習(志村・神谷) M2		
	ウィメンズヘルスマネジメント実習(志村・神谷) M2		
	ハイリスク助産管理実習(志村他) M2		

集 中 講 義	4月	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) CNS精神 4/26 (9:00～17:50)、27 (9:00～13:00) サテライト	2月	(小2)看護理論(非常勤 大島)(共通科目) CNS・管理共通 2/6, 16, 20 1-5限
	5月	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) CNS精神 5/24 (9:00～17:50)、25(9:00～13:00) サテライト	2月	(小)コンサルテーション論(山口・非常勤 向井)(共通科目)2月3コマ
	7, 8月	家族療法(非常勤 遊佐) CNS家族 7/26、27(9:00～17:50) サテライト、⑤ 岩瀬2コマ8/1 3-4限、山口3コマ8/4 3-5限		
	8, 9月	看護管理論(非常勤 鈴木)(共通科目)CNS・管理共通 3コマ サテライト		
	9月	PC 調査研究法(非常勤 小塩)(共通科目)9/1、2、3 1-5限		
	9月	(小)看護倫理(非常勤 大島)(共通科目)CNS・管理共通 9/8, 18, 19 1-5限		

- ※ 科目名の前の①は演習室1、③は演習室3、⑤は演習室5、⑦は演習室7、⑨は演習室9、⑪は演習室11(6階)、P Cはコンピュータ教室、(小)は小講義室1、(小2)は小講義室2、(助)は助産学教室
- ※ サテライトキャンパスの時間割詳細は、サテライトキャンパス時間割表を確認してください。
- ※ 特別研究・総合研究及び演習・実験・実習の科目については指導教員の都合により開講時間が個別に変更されることがありますので、開講後指導教員に開講時間の確認を行って下さい。
- ※ 学外実習の期間等の詳細は、別途お知らせします。
- ※ ユニバーサルパスポート上の時間割表示と異なりますが、この時間割に従ってください。
- ※ 授業進行中に日程が変更になることがありますので、ご承知おください。

平成26年度 サテライトキャンパス 時 間 割

	月	日	AM 1・2限(9:30～12:30)	PM 3・4限(13:30～16:30)	備 考
前期	4	12		D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		19	国際保健福祉論(非常勤池住)	人的資源活用論(非常勤 渡辺)	
		26	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) 9:00-17:50	D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		27	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) 9:00-13:00		
		10		国際保健福祉論(非常勤池住)	
	5	17	国際保健福祉論(非常勤池住)	D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		24	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) 9:00-13:00	D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		25	ストレスマネジメント論(非常勤 五十嵐) 9:00-13:00		
		31	国際保健福祉論(非常勤池住)		
	6	1		国際保健福祉論(柳澤)13:30～17:00	
		7		D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		14	人的資源活用論(非常勤 大原)	国際保健福祉論(柳澤)13:30～17:00	
		21	人的資源活用論(非常勤 大原)	国際保健福祉論(柳澤)13:30～17:00	
		28		D 行動理論(非常勤 伊藤)	
	7	5	看護学質的研究法(非常勤:秋元)	D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		6			
		12	人的資源活用論(非常勤 大原)	看護学質的研究法(非常勤:麻原)	
		19		D 行動理論(非常勤 伊藤)	
		20			
	8	26	家族療法(非常勤 遊佐)9:00-17:50		
		27	家族療法(非常勤 遊佐)9:00-17:50		
		2	人的資源活用論(非常勤 大原)1～3限		
		9	看護管理論(非常勤 鈴木)2～4時限		
		16			
	9	23			
		30			
		6			
		13			
		20			
後期	10	4			
		11	看護政策論(藤原・岡本)(2～4時限)		
		18			
		25	看護政策論(佐久間・非常勤 森)(2～4時限)		
	11	1	看護政策論(非常勤 齊藤)(2～4時限)		
		8	看護政策論(藤原・非常勤 森)(1～4限)		
		15			
		22			
	12	29			
		6			
		13			
		20	看護政策論(藤原)(3～4限)		
	1	27			
		10			
		17			
		24			
	2	31			
		7			
		14			
		21			
		28			

※ D 行動理論は、博士後期課程科目です。科目等履修生向けに開講していません。
 ※ 時間割は、講師日程の都合等により変更されることがありますので、ご注意ください。
 ※ ユニバーサルパスポート上の時間割表示と異なりますが、この時間割に従ってください。

(様式第 1 号)

科目等履修生入学願書

年 月 日

愛知県立大学長 殿

氏名

私は、愛知県立大学大学院看護学研究科において、下記のとおり履修したいので、入学を許可してください。

記

1 履修目的

2 履修期間 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日

3 教員面談日（C N S 科目受講希望者のみ記載） 平成 年 月 日

4 履修科目

曜日	時限	教 授 者	科 目	開講時期	単 位
				前期・後期	
				前期・後期	
				前期・後期	
				前期・後期	
				前期・後期	

添付書類

①最終学歴の卒業（見込）証明書及び成績証明書（本学（大学院）及び愛知県立看護大学（大学院）の卒業（見込）者については不要。

ただし、当時の学籍番号を記載すること⇒_____）

②履歴書（別紙様式第 2 号 ただし、入学試験出願資格認定書を提出した者は不要）

※出願資格認定申請が認められた方は、本研究科から送付する「出願認定通知書の写し」を提出することで、①及び②に代えることができます。

③日本留学試験成績証明書（外国人留学生で履修を希望する人）

④勤務先所属長の承諾書（会社等に勤務する者）

⑤戸籍抄本（婚姻等により成績証明書等の姓が異なる場合）

検定料納付証明書

貼付欄

※ 剥がれないよう
全面糊付けしてくだ
さい。

(様式第2号)

写 タテ ヨコ 4 cm × 3 cm 真

履 歴 書

ふりがな				性 別
氏 名		年 月 日生 (歳)		男・女
現 住 所		(〒 -) 電話		
勤 務 先	名 称			
	所 在 地	(〒 -) 電話		
最 終 学 歴	一 般	年 月 卒業・卒業見込・学位授与・その他 () 大学 学部 学科 学位授与機構 学士		
		年 月 卒業・卒業見込・その他 () 大学 学部 学科 看護専門学校		
	専 門			
職 歴		年	月	
取 得 免 許 状 (免許番号も記載)				看護師 (免許番号) 助産師 (免許番号) 保健師 (免許番号) その他 ()

上記のとおり相違ありません。

年 月 日

氏 名

印

承 諾 書

氏 名

上記の者が平成26年度の科目等履修生として愛知県立大学大学院看護学
研究科博士前期課程科目等履修生へ出願することを承諾します。

平成 年 月 日

勤務先所在地

名 称

代表者職氏名

印

平成26年度愛知県立大学大学院看護学研究科
入学試験出願資格認定申請書
(博士前期課程 科目等履修生用)

平成 年 月 日

愛知県立大学大学院看護学研究科長殿

申 請 者
ふりがな
氏 名

下記のとおり、愛知県立大学大学院看護学研究科博士前期課程科目等履修生
へ出願したいので、同資格の審査をお願いします。

記

1 履修を希望する授業科目名

2 提出する審査書類

履歴書（別紙様式を使用）

論文の写し

最終学歴にかかる卒業証明書及び成績証明書

戸籍抄本等（証明書等と氏名が異なる場合等）